

新王者、降臨す



AR

前年のこのレースを制した芦毛の怪物ステイヤー、ゴールドシップがターフを去り、古馬長距離路線の王座は空位となっていた。新王者に名乗りを上げたのは、遅咲きの有馬記念馬ゴールドアクターと、その1歳下の菊花賞馬キタサンブラック。ともに2つ目のタイトルを狙う2頭は、しかし明暗がはっきり分かれることとなった。

前哨戦の日経賞を完勝し、前年夏からの連勝を5に伸ばしたゴールドアクターは、パドックから激しいイレ込み。外から2番目の17番枠からのスタートで、ずっと外を追走させられたのも痛かった。4コーナーでも外を回り、いったんは2番手にまで押し上げたが、そこまで。もう脚は残っておらず、直線は下がっていくだけだった。

一方のキタサンブラックは、前哨戦の産経大阪杯ではアンビシャスの末脚にクビ差の惜敗を喫したもの、そこで見せた絶妙な逃げと最後の粘り腰は、新王者候補の資格十分。コンビ2戦目の武豊騎手を背にしたこの天皇賞では、そんな持ち味が存分に発揮された。

1枠1番の最内枠から好スタートを切ったキタサンブラックは、すんなり先手を取り、ペースを落ちさせない。とはいっても、最後が極端な瞬発力勝負になるような超スローペースではない。最初の1000mはやや遅めの1分01秒8。そして、例年はまずそれより速くなることはない次の1000mも1分01秒7。絶妙のペース配分で自身のスタミナが活きる流れを作り出す。



▲キタサンブラック(帽色・白・左)がマイペースの逃げで先頭をキープしたまま直線へ。

残り800mからペースを上げたキタサンブラックは、直線に向くと後続を引き離し、逃げ切り態勢に入る。しかしそこへ、道中はずっと3番手の内で息をひそめていたカレンミロティックが食らいつく。2頭の差はじりじりと詰まり、残り200m過ぎでついに並ぶと、そこからは長い競り合いに。

いったんは前に出たかに見えたカレンミロティックを、キタサンブラックが驚異的な粘り腰で差し返したところがゴールだった。着差はハナ、推定4センチ差の接戦だった。



スタンド前で行われた表彰式の後、キタサンブラックのオーナーで演歌歌手の北島三郎氏は、ファンへの感謝の気持ちを込めて、自身の持ち歌である「まつり」を熱唱。7万9028人が詰めかけたスタンドは大いに沸いたのだった。

▲コンビ2戦目の武豊騎手は、春の天皇賞7勝目をあげた。

第153回天皇賞(春)(GI)

5/1 京都競馬場 3200m(芝・右・外) 晴・良 18頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手	調教師	タイム	着差	人気	通過順位
1	キタサンブラック	牡 4	58	武 豊	清水 久詞	3:15.3	②	1111111	
2	カレンミロティック	駆 8	58	池添 謙一	平田 修	ハナ	13	333333	
3	シユヴァルグラン	牡 4	58	福永 祐一	友道 康夫	1 1/4	③	999119	
4	タンタアレグリア	牡 4	58	蜷名 正義	国枝 栄	1/2	⑩	14141413	
5	トーホウジャッカル	牡 5	58	酒井 学	谷 潔	クビ	⑦	99973	
6	アルバート	牡 5	58	C. ルメール	堀 宣行	1 1/4	⑥	12121413	
7	ファタモルガーナ	駆 8	58	内田 博幸	荒川 義之	ハナ	16	12121213	
8	フェイムゲーム	牡 6	58	H. ボウマン	宗像 義忠	クビ	④	15161716	
9	アドマイヤデウス	牡 5	58	岩田 康誠	橋田 満	クビ	11	6676	
10	レーヴミストラル	牡 4	58	川田 将雅	高野 友和	1/2	⑧	18181818	
11	サトノノブレス	牡 6	58	和田 竜二	池江 泰寿	クビ	12	119129	
12	ゴールドアクター	牡 5	58	吉田 隼人	中川 公成	1/2	①	7742	
13	トゥインクル	牡 5	58	勝浦 正樹	牧田 和弥	6	⑨	151479	
14	ファントムライト	牡 7	58	三浦 皇成	藤原 英昭	3 1/2	15	17161416	
15	サウンズオブアース	牡 5	58	藤岡 佑介	藤岡 健一	5	⑤	44446	
16	マイネルメダリスト	牡 8	58	柴田 大知	田中 清隆	クビ	18	44448	
17	ヤマニンボラクテ	駆 5	58	丸山 元氣	松永 幹夫	1 3/4	17	22223	
18	トーセンレーヴ	牡 8	58	武 幸四郎	池江 泰寿	3 1/2	14	77712	

単勝①450円 複勝①170円 ③1,390円 ⑥240円 枠連(1-2)6,650円
馬連①-③20,160円 馬単①-③29,950円 ワイド①-③3,770円 ①-⑧540円 ③-⑧7,840円
3連複①-③-⑧32,350円 3連単①-③-⑧242,730円

ハロンタイム 13.0-12.1-12.4-12.2-12.1-12.0-11.6-12.9-12.6-12.7-12.5-11.6-11.4-11.7-11.9
通過タイム 600m:37.5-800m:49.7-1000m:51.0-1200m:51.1-13.8-1400m:51.2-15.4-1600m:51.3-18.0-1800m:51.5-15.0-19.9
2000m:52.0-3-2200m:52.1-2-2400m:52.2-28.7-2600m:52.3-40.3-2800m:52.4-51.7-3000m:53.0-3:03.4

優勝馬 キタサンブラック
2012.3.10生 父ブラックタイド 母シュガーハート 母の父サクラバクシンオー
日高・ヤナガワ牧場生産 馬主:(有)大野商事